

事業者温室効果ガス削減報告書概要(第一計画期間) 第3年度分

1 事業所の概要

事業者の名称	仙台市立病院		
事業所の名称	仙台市立病院		
事業所の所在地	宮城県仙台市太白区あすと長町一丁目1番1号		
主たる事業	医療業		
事業者の該当要件	<input type="radio"/>	条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第15条第1項に該当する一般事業者	
温室効果ガス排出抑制のための基本方針	省エネ法の「事業者の判断基準」に基づく年平均1%以上低減の「努力目標」達成のため、より実効性の高い取組を模索・検討・実施する。		

2 温室効果ガスの排出状況等

温室効果ガスの削減目標	基準年度	2019 年度	基準排出量	7,075 t-CO ₂	基準原単位	0.1308
		目標年度	2022 年度	目標排出量	6,864 t-CO ₂	目標原単位
			削減率	2.98 %	削減率	3.01 %
温室効果ガスの排出状況	第1年度	2020 年度	排出量	7,109 t-CO ₂	排出原単位	0.1314
			削減率	-0.49 %	削減率	-0.46 %
		排出量等の増減理由 ・気候異変(厳寒)による増。 ・新型コロナウイルス感染症対策により空調負荷が増加したため。				
	第2年度	2021 年度	排出量	7,174 t-CO ₂	排出原単位	0.1326
			削減率	-1.40 %	削減率	-1.38 %
		排出量等の増減理由 ・気候異変(猛暑・厳寒)による増。 ・新型コロナウイルス感染症対策により空調負荷が増加したため。 ・CGS設備のオーバーホール点検を控え、不具合が出始めたことで機器効率が低下し、運転時間を削減したため。				
第3年度	2022 年度	排出量	7,154 t-CO ₂	排出原単位	0.1322	
		削減率	-1.12 %	削減率	-1.08 %	
	排出量等の増減理由 ・気候異変(猛暑・厳寒)による増。 ・新型コロナウイルス感染症対策により空調負荷が増加したため。 ・冷温水機の老朽化により効率が低下したため。					

3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施状況	基準年度	83 %	目標年度	90 %
	第1年度	86 %	実施状況の説明等	蒸気配管フランジ部の保温を実施した。
	第2年度	86 %	実施状況の説明等	蒸気配管フランジ部の保温を実施した。 機械室等の給排気ファンの間欠運転を実施した。
	第3年度	93 %	実施状況の説明等	冷暖房機器の台数制御・空調機器(換気)のスケジュール短縮を実施した。照明設備のスケジュール短縮・間引き運転を実施した。

様式第2号別紙1

選択対策の実施状況	項目		実施状況
	外部機関による省エネ診断		実施済
	生産性管理		実施済
	エネルギー使用量の見える化(前年度比較)		実施済
	エネルギー使用量の見える化(分計による課題発見)		実施済
	ボイラーの運転効率管理		実施済
	ボイラーの給水及びブローの管理		実施済
	蒸気トラップの管理		実施済
	再熱除湿運転回避		実施済
	外気冷房		実施済
	熱源設備 冷却水温度の適正管理		実施済
	熱源設備 冷却水の水質管理		実施済
	冷温水ポンプの回転数制御、自動流量制御		実施済
	ポンプ、給水系統の保全管理		実施済
	ファン、ブロウ、給気系統の保全管理		実施済
変圧器の負荷率管理		実施済	
デマンド管理		実施済	
その他の対策の実施状況	項目	具体的な取組内容	実施状況
	環境マネジメントシステムの導入	新・仙台環境行動計画にもとづいた取り組みの実施している。	実施済
	従業員の自動車利用の抑制、公共交通機関の利用促進	可能な範囲で各公共交通機関の利用を促進している。	実施済
	廃棄物削減対策の実施	積極的なゴミの分別を実施し、リサイクルに努めている。	実施済
	グリーン調達の実施	文具類・PPC用紙など、グリーン購入法適合商品を調達している。	実施済
計画期間以前の温室効果ガスの大幅な削減	CGSの排熱回収利用熱交換器を増設している。	実施済	